

新型コロナウイルス陽性患者の入院受入について

令和3年4月下旬以降、道内における陽性患者が著しく増加しており、特に**石狩管内の医療機関において、受入病床がひっ迫している**状況となっております。

当院では、新型コロナウイルス感染症陽性患者の受入について、**大規模なクラスター発生等地域での感染が拡大した際に陽性患者等を受け入れる**ことを北海道に申し出ており、施設の区分(ゾーニング)や新型コロナウイルス感染症に対応する専属チームの配置などの準備を進め、**令和3年5月17日(月)から軽度・中等度の陽性患者の入院受入を開始**したことをお知らせします。

院内での感染が起こらないよう、陽性患者と一般患者の接触回避や対応する職員の専門的な教育等を行い、万全の態勢で診療を行ってまいりますので、**市民の皆様におかれましては従来どおり、安心してご利用いただければと存じます。**

また、当院では、引き続き2次救急医療体制を維持し、急性期医療、小児・周産期医療を提供することにより、地域の基幹病院としての役割を果たし、地域医療に貢献してまいります。

なお、**感染拡大防止のため、当院を利用される皆様の行動制限等を次のとおり継続いたします**ので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【市民病院の行う感染拡大防止のための行動制限】

- ・ 院内での感染を防ぐため、入院患者への面会を病院内全館で禁止します。(医師の説明等、来院が必要な場合はご連絡いたします)
- ・ 当院への入場者全員に検温を実施しております。
- ・ 検温のため、当院への入り口を正面入口一か所に集約しております。
- ・ 発熱のある外来患者は、午後の発熱外来に受診していただく場合があります。

令和3年5月17日 市立千歳市民病院長